

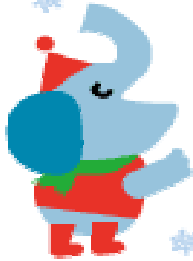
おに そと つき うち も よ
鬼は外 月は内へと 漏る夜かな

おおしまりょう た
大島 稔太

- ・ 季語…鬼は外（冬）
 - ・ 意味…節分の夜「鬼は外、福は内」と豆をまく。気がつくと、戸のすき間から家の中へ月の光がさしこんで、「福（月）は内」といっているようだ。
- 参考図書 911…詩・俳句・短歌・歳時記

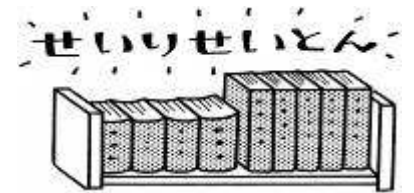
★ブック委員からのお知らせです！

分類ビンゴはたくさんできましたか？今、読書センターでは、読書ノートについている分類ビンゴが3枚たまった人に、しおりのプレゼントをしています。（1枚に1つはビンゴができていないこと）2月29日までですので、いろいろな分類の本を読んでしおりをもらいに来てください。読書センターにも分類別におすすめの本の紹介をしています。何を读もうか迷っている人は参考にしてくださいね。



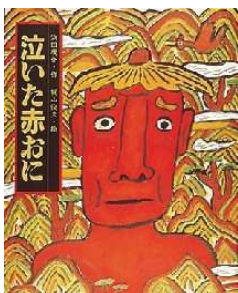
★本の整理整頓をしよう！

最近、片付けられていない本をよく見かけます。読んだ本は読んだ人が責任をもって、もとの場所に戻しましょう。みんなの本ですので、大切にあつかってくださいね。



★鬼が出てくる本を集めました

鬼が登場するお話はたくさんあります。きらわれものの鬼ですが、中にはやさしい鬼もいますよ。赤鬼、青鬼、泣き虫鬼、いろんな鬼が大集合！読書センターの鬼のおはなしコーナーでさがしてみてね。



おすすめの1冊

★「ふゆめがっしょうだん」

富成忠夫・茂木透/写真 長新太/文 福音館書店

471/ト

公園や雑木林の落葉樹を立ち止まって見てください。葉を落として寂しげに見える木の枝ですが、どの木もぽつぽつと、小さな冬芽をつけています。冬芽の下にある落ちた葉がついていた跡を見つめると、まるで動物の顔のように見えます。そんなユニークな冬芽の顔が集まった写真絵本です。みんな、春を待つ「いい顔」をしていますよ。

